

# ストレッチフィルムの代名詞 緑のフィルム「エスラップグリーン」のご紹介

サイレージ調製技術の一つとしてのロールベール+ラップフィルムの組合せが広く普及し、お客様からはフィルムの品質はもちろん、サイレージの品質維持にも高い能力を要求されております。加えて現在では、使用後のラップフィルムを処分する際の環境への配慮も極めて重要なポイントとなっています。

## (1) エスラップグリーンの特徴は

### ① 粘着力が強い

エスラップグリーンは、新開発の特殊な粘着剤により、少量で強い粘着力を持続します。しかも、フィルムの強さは損ねません。雨水の浸透を極力許さず、高品質サイレージの調製に大きな効果を発揮します。

### ② 三層構造の実現

一枚に見えるフィルムも実は三層構造になっており、突き刺しによるピンホールを押さえ空気の侵入、カビの増殖を防ぎ発酵品質を維持します。

### ③ 耐候性に優れる

三層構造のすべてに紫外線による劣化を抑える処方を施し、屋外でも長期間安定して保存できます。特に最近各地で栽培され始めている飼料用イネ（イネホールクロップサイレージ）の調製後の通年給与を目指す上で長期貯蔵に向いているフィルムと言えます。

### ④ 環境に配慮した品質

エスラップグリーンは、商品の特徴である緑色の色素を始めとして、すべての原料で有害物質である塩素系由来の原料は一切使用しておりません。エスラップグリーンそのものは、空気を十分に送って完全燃焼させれば有害ガスの発生はありません。

### ⑤ 「エスラップグリーン」の商品スタイル

幅25cm×長さ1,800m

幅50cm×長さ1,800m

幅60cm×長さ1,500m

幅75cm×長さ1,200m

以上の4種類の規格を準備しております。

## (2) 「エスラップグリーン」の保管方法

### ① タテ置きタテ積み

皆様にお届けした後の保管方法は、タテ置き、タテ積みが最適です。ヨコ置きは芯の自重による変形の発生に繋がります。

エスラップグリーンは性能の良い粘着剤を使用して

いますので、タケノコ現象の心配もありません。保管はパレットや台等の平らな場所に置いて保管して下さい。

但し、タテ積みの場合は外箱の底面が不安定になりますので、落下によるケガなどに充分な配慮をお願いいたします。

### ② 高温や紫外線を避ける

保管場所の気温が60℃を超えるとフィルムが軟化しますから、高温条件での保管は避けて下さい。また、長期間直射日光にさらされると、フィルムの劣化が早まりますので、直射日光の当たらない場所に保管して下さい。

### ③ 水濡れ（湿気）について

ラップフィルムの巻き芯はクラフト芯ですので、湿気を吸うと壊れやすくなります。

### ④ フィルムの縁を傷つけない

フィルムの両端（縁）に傷がつくと、ラッピング作業時にフィルムを伸ばした際、切れて使えなくなります。フィルムの保管時や機械への取り付け時には注意してください。

最後になりますがラップしたロールは屋外で貯蔵されることが多く、それは紫外線、寒さ、暑さに曝されています。そのような環境下で開封までの期間、如何にフィルムの伸縮が持続できるかがポイントです。「エスラップグリーン」を用途、地域に合わせてお試しいただければ幸いです。

(種苗部園芸課 石井)

## 雪印種苗株式会社

編集発行人 城座 勝明  
本社004-8531札幌市厚別区上野幌1条5丁目1番8号

T E L (011)891-5911

F A X (011)891-5774